

# 平成23年度 第60回東北北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会

実施日	1月19日(木)～1月20日(金)
会場	音更町文化センター
主催	東北北海道学校農業クラブ連盟
参加生徒	3A 高橋 輝一 押切 早紀 富田 真衣 宮下沙也加 3B 齋藤 浩樹 千葉 貴裕 今 亮介 小澤 拓也 宮本 大地 3C 野村 裕也 原田 啄弥 嵯峨 ゆみ 橋本 杏里 守屋 里美 2A 江崎 志帆 2B 進藤 美幸 池田 恵里 三本 里帆 2C 澤口実可子 1A 松山 恭子 藤谷 千尋 三浦 尚子 1B 尾崎 正和 村上 諒太

はじめに本大会は、平成24年10月24日～25日に長野県で行われる「プロジェクト発表会」の地域予選として位置づけられる大会です。北海道ブロックは、3つの地域連盟にわかれており、標茶高校は、東北北海道連盟に属しています。

全国大会までの道のりは、

**【校内代表 → 東北北海道の代表 → 全道大会で最優秀賞受賞 → 全国出場】**

東北北海道連盟主催の大会が、「平成23年度 第60回東北北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会」になります。

参加した生徒は、平成23年11月28日(月)に行われた校内予選会を通過したクラブ員たちです。

校内代表プロジェクト班の研究題名と研究内容を紹介します。

## 1. 研究題名：「THE FEED PROJECT～データを活用した粗飼料給与方法の策定～」

研究内容：粗飼料給与方法について研究し、粗飼料の量が乳牛に与える影響について発表した。

## 2. 研究題名：「モーモー選隊産ますんジャー～モー大変！繁殖管理～」

研究内容：繁殖状況をチェックシートで調査し、繁殖による経済損失を軽減、後継者として管理方法を身につけることを研究した。

## 3. 研究題名：「釧路湿原を未来へつなげるために～water purification～」

研究内容：酪農振興と自然環境の保全を両立することを目標に、水質浄化に関する研究を行い。地域へ普及することを目指し、情報発信による環境保全意識の向上を目指すプロジェクト

## 4. 研究題名：「3年目の成果～商品開発から販売までの道のり～」

研究内容：地域産業の活性化を商品開発や販売会を通じて取り組んできた。

## 5.研究題名：「三百人農ク色～総合学科の特色をいかした活動～」

研究内容：学校農業クラブの活動をまとめたものであり、総合学科だから出来る活動を中心に、個性的なクラブ員の活躍を中心にまとめた。

### 大会概要

参加校9校、10単位クラブ 参加クラブ員：約185名

### 大会内容

#### 19日（食料・生産区分、文化・生活区分）

午前中は、抽選会やリハーサル、開会式が行われました。その後、午後から実績発表が始まりました。標茶高校は、3つの班が発表を行いました。どの学校もこの日のために、冬休み中から発表練習を積み重ねてきました。

大きなトラブルもなく、無事発表を終えることができました。

審査員からは、「酪農家にとって、とても重要な研究です。」と講評をいただきました。

#### 20日（環境区分、クラブ発表）

午前中から実績発表を行いました。環境区分は、発表順位1番ということで、緊張した中でしたが、発表を終え結果、**優秀賞**を獲得することができました。

また、農業クラブ活動についての発表でも、標茶高校は**優秀賞**を獲得、2月2日からの全道大会への出場権を獲得しました。